

学校の先輩に勧められ、障がい者のために考案されたボッチャという競技をはじめました。優れた先生に出会ったことで、世界大会にも出場しました。人との出会いやつながりがあったから、いまの自分がいます。いつか、私自身が誰かに影響を与え、優れた競技者が多く育ってくれたらいいと思っています。

■梅村拓紀さん
第17回日本ボッチャ選手権大会
3位(男子クラス)



自分の経験を生かして、伝統ある子ども神楽を小学生に教えています。安城に伝わる歴史を、次につなげる役割がとても楽しいです。

■川野麗佳さん
子ども神楽巫女指導者・大学生



安城や近隣のまちの姿を未来に伝えたい。無理ができないカラダになったけど、写真を見ながらまちの顔子を撮り続けています。

■村瀬倫司さん
丹南日本舞踊会メンバー



「串サチ」な人、動きはじめる。

人とつながり、夢を大きく育てている人。かなえたい目標に向かって歩いている人。
あなたの胸で、もう動きはじめている健康な人のエネルギーは、みんな明日の安城につながっていきます。



人にはそれぞれ、できることがある。必ず誰かの役に立つことができる。小学生の体験授業や知的障がい者のためのアトリエ、調の学校は、そのことを知り、実践する場です。

■古瀬利枝子さん
NPO法人「安城まちの学校」代表・専任職員



速く走ることは大切。でも、仲間と楽しく走ることも同じくらい大切。みんながいなかったら、マラソンを続けていかなかったと思うから。

■運動黒子さん
安城マラソンクラブメンバー



安城から世界へ、世界から安城へ。価値あるアイデアを広げること、安城をもっと元気にする原動力になると思っています。

■上田由香さん
TEDxAnjo共同主催者



いろいろ我慢することだけが、環境の保全のためにいいことなの？ そんな小さな疑問を、子どもたちといっしょに考えていきます。年齢が近いぶん、ココロがつながるスピードも速いみたい！

■宮澤聖雄さん
安城環境アドバイザー・大学生

幸

「串サチ」はじまる

つながる。はじまる。健康のまち

市民一人ひとりがいつまでも健やかでいることは、大きな目標です。
そして、みんなが幸せを実感できることは、もう一つの大切な目標です。
毎日の暮らしの中で生きがいや感動を手にとり、
「健やか」と「幸せ」をつなぐトビラを開ければ、
もっと元気な安城とあなた自身が見えてきます。

安城市が目指す健康のまちづくりは、
生きがいやたくさんの感動がある明日につながります。

健康って、
つながるヨロコビ。

人との出会いは、新しいあなたを育むきっかけ。安城は人と人とのつながりが生まれる機会や場をたくさんつくり出す。



健康って、
健やかであるヨロコビ。

いつまでも、居たことを居た通りにできる毎日へ。安城の健康都市推進プロジェクトがいよいよスタート。人とつながったり、夢をかなえたり、感謝されることで、ココロだけでなくカラダの健康も育んでいます。

健康って、
かなえるヨロコビ。

健康って、
かなえるヨロコビ。

やりたいことが見つかった、できた！そのヨロコビは、一人ひとりの努力と仲間たちの支えの賜物。かなえた幸せがふれるように、安城もいっしょに歩いています。

「串サチ」のトビラ

健康って、
ありがとうで買われるヨロコビ。

夢をかなえること、それは仲間たちの笑顔やまちの明日につながることもかもしれません。誰かの手がかりのために、安城が思いを分かち合います。